

2月

看護奨学生学習会 後発医薬品の話

1/15(土)看護奨学生オンライン学習会を行いました。

講師は、みどり病院薬剤部長です。なぜ後発医薬品不足が起こっているのか？、それによってどんな影響があるのか？について学習しました。(3名の看護奨学生と看護師1名の参加)。

1月になって急激に、陽性患者さんが増えましたが、成人式のはなしや、学校での授業のこと、実習がはじまることなど近況も聞きました。

フリップに○や×、番号を書いての問題を解き、なぜそう思うのかを発言しながら進みました。

患者さんが毎日飲んでいる後発医薬品が不足し、他の薬を飲まざるをえなくて、けれどもなんだか薬がかわると、前の方が効いているんじゃないか、薬がかわったら、調子がよくないなどあります。

こういったことはあまりニュースにならないことや、医薬品メーカーが薬を卸すために、昔と現在を比べ、なぜこうなってしまったのか？を学びました。今後のオミクロン株がどうなっていくのか、マスク着用、手洗い、人込みにはいかないなど、今まで以上の感染対策が必要です。



奨学金制度のご案内

貸与金額 月額 50,000円

・奨学金を受けた期間と同期間、当法人施設で勤務することにより返済は免除となります。

対象

- ・看護学校入学が決定した方
- ・看護学校在住の方
- ・免許取得後、当法人で働くことを希望される方

◇詳しくは右記担当者まで

問合せ

岐阜勤労者医療協会



みどり病院

〒501-3113

岐阜市北山1-14-24

☎ 058-241-0681 (代表)

✉ midori-nurse@gifu-min.gr.jp

携帯 : 090-1621-0243

看護学生担当 : 荒深



3回目接種



1月20日(木)職員の3回目接種がはじまりました。かかりつけの患者さんからも多く問い合わせがあります。いつからはじまるのか？1回目と2回目を別の所で接種したが、3回目は近くで予約したいなど、あります。みどり病院では、2月から予定しています。自宅へ送られてきた接種券が必要になります。いつ各自治体から送られてくるのか？と患者さんは不安に待っている方もみえます。連日増え続ける数を見聞きし、先の分からない毎日ですが、今できることを続けていきます。



4階病棟 詰所廊下作品



私の趣味（4階病棟看護師）

一言で言えば「岐阜の自然を満喫する」です。春はごみや山麓などの山菜採り、初夏はイワナやアマゴに出会いたくて渓流釣りに出かけます。夏が終わる頃から長良川で鮎を捕り、一夜干しや甘露煮作りで精を出します。そして、秋には奥山に出かけてキノコ狩りを満喫しています。自然にはすごい力があります。そこに行くだけで心が癒されます。皆さんも是非、岐阜の大自然に触れてみてください。



インターンシップ受付中です！！



Twitter Instagram 開設しました。

病院の情報・活動など更新しています

